地域密着型金融の推進に向けた取組

当行は、創業以来一貫して「堅実経営に徹し、業績の発展をとおして地域社会の繁栄に寄与する」ことを「経営理念」として掲げております。これからも、今まで同様、地域中心の営業に徹し、地域密着型金融を推進していくことで、地域金融の円滑化を図り、地域のみなさまに信頼され、期待される金融機関を目指してまいります。

■地域密着型金融の推進に関する基本方針

～お客さまの声、お客さまとの絆を大切にします～

① お客さまの声や従来の「地域密着型金融」で築き上げてきた基盤を活かしながら、金融サービスの提供を通して地域貢献の役割を積極的に果たしてまいります。

② 地域密着型金融を推進することは、地域金融機関の社会的使命であり、お客さまの利便性向上に繋がると同時に当行の発展にも繋がる取組であることを認識し、全行的な取組として推進してまいります。

③ 特に、金融の円滑化は、金融機関に求められる最も重要な役割の一つとして位置づけ、積極的に取り組んでまいります。

■主な取組策

1．「顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮」

◆日本政策金融公庫との連携による「地域企業応援パッケージ」による取引先企業のライフステージに応じた資金調達支援
◆「あいぎん未来創造ファンド」「名古屋大学・東海地区大学広域ベンチャーファンド」によるベンチャー企業等の育成支援強化
◆「中部・北陸地域活性化ファンド」による事業承継に課題を抱える先や大手資本の参画を希望する先への地元企業支援
◆投資型クラウドファンディング事業者との連携による地域ブランドの発掘強化
◆「愛銀ビジネス商談会」をはじめとした各種商談会の開催によるビジネスマッチング支援強化
◆JETRO、海外金融機関等との連携による取引先企業の海外ビジネス展開に向けた支援強化
◆名古屋証券取引所との連携による株式上場支援
◆事業承継支援スキーム「あいぎんビジネスサクセッション」による後継者問題等を抱える企業等の支援強化
◆「経営改善計画書」の策定を軸とした経営支援活動の強化、経営改善支援機能強化に向けた外部機関や外部専門家との連携
◆専門的な知識・ノウハウを持つ人材の育成

2．「地域の面的再生への積極的な参画」

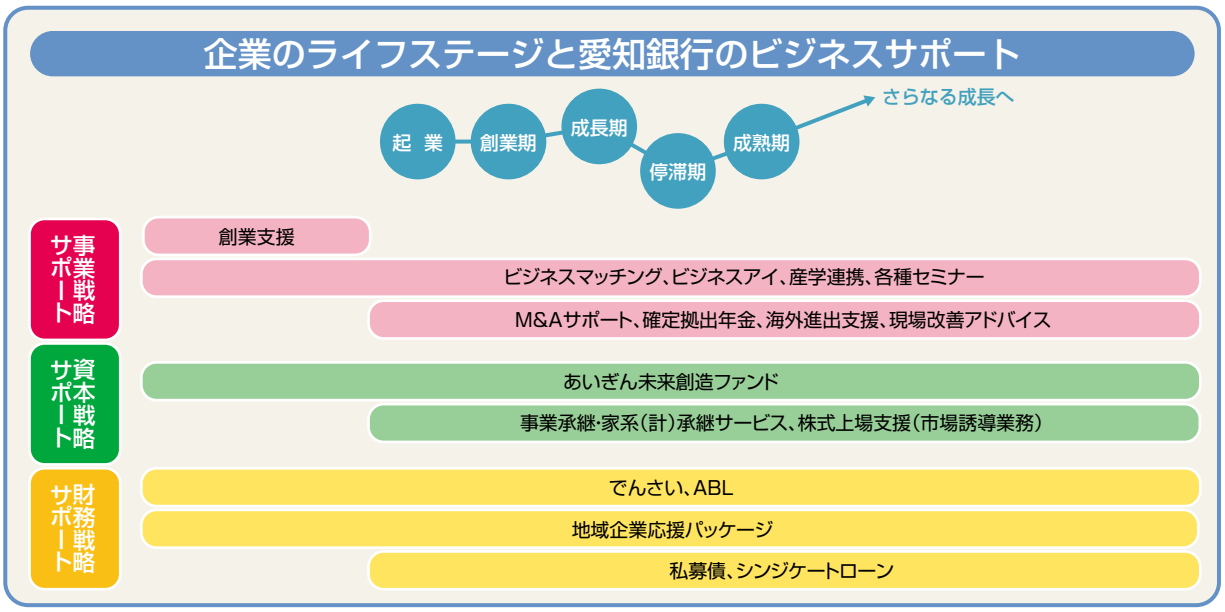
◆環境・医療介護・航空宇宙等の成長分野に取り組む事業者への積極的な支援
◆産学官金連携によるネットワークの積極的な活用
◆金融経済教育活動への積極的な取組

3．「地域や利用者に対する積極的な情報発信」

◆各種アンケート等より収集した「お客さまの声」から、サービス向上に向けたCS施策を展開するとともに改善事項を公表
◆地域密着型金融における具体的な取組実績の公表

■数値目標と実績（平成28年４月～平成29年３月）

重点取組分野	指　標	数値目標	実　績
顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	①成長分野・創業への支援関与先数	20先	175先
	②事業承継、M&Aの相談件数	500件	718件



■中小企業のお客さまの経営支援に関する取組について

当行は、継続的な企業訪問等を通じて企業実態の把握とニーズの発掘に努め、より円滑な資金供給を図ると同時に本業支援のためのコンサルティング機能の発揮に努めております。

特に、「創業を含めた成長分野支援」・「海外ビジネスサポート」・「事業承継支援」に重点を置き、地域金融機関として地方創生・地域経済活性化に資する取組を続けてまいります。

■新規融資の取組について

＜方針＞

地道な訪問活動の継続やソリューション営業を通じて、地元中小企業の資金ニーズを掘り起こすとともに、企業の成長可能性や持続可能性を適切に評価することで、中小企業向け貸出の増強と多面的な経営支援を行います。

＜具体的な取組＞

お客さまの成長戦略や経営課題を共有し、最適な提案やライフステージに応じた資金供給を行うなど、積極的な経営改善支援、経営支援に取り組んでおります。

また、全渉外担当者が事業性融資先を担当することにより企業への訪問機会を増加し、中小企業融資拡充に取り組んでおります。

＜実績＞

◇貸出金10百万円以上の新規貸出先開拓数

	目　標(H28.4～H29.3)	実　績(H28.4～H29.3)
平成28年度	1,300先	1,613先

■事業性評価に基づく融資

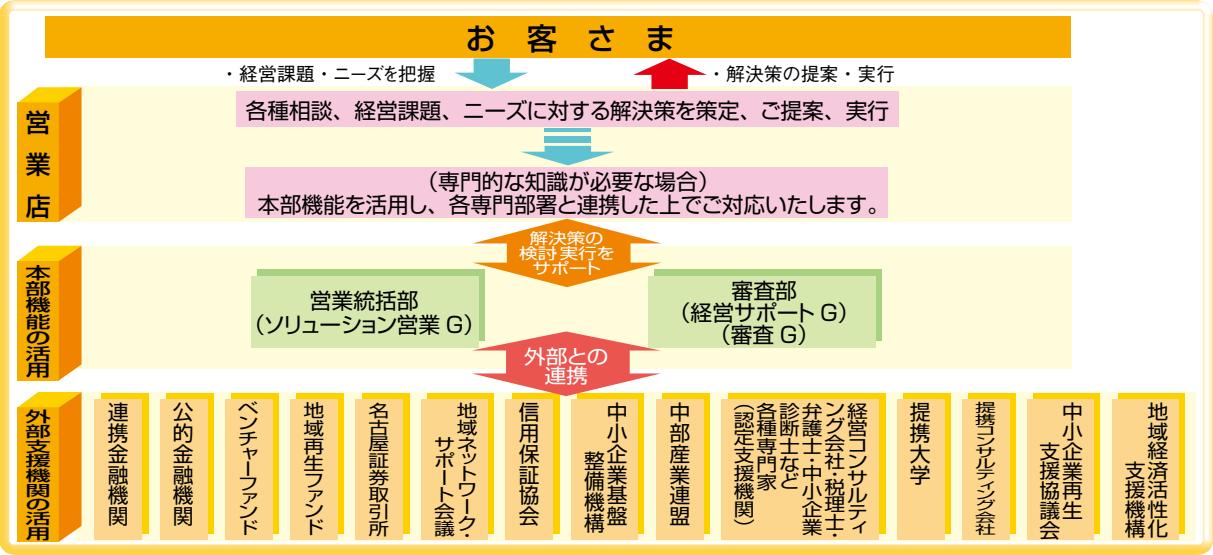
◆様々なライフステージにある企業の事業内容や成長可能性を適切に評価した支援
◆財務データや担保・保証に必要以上に依存しない支援
◆「経営者保証に関するガイドライン」の活用により経営者保証に依存しない支援
◆ABL（売掛金、在庫や機械設備を担保とする融資）や知的財産権担保融資の活用

「経営者保証に関するガイドライン」の活用状況	平成28年度	累　計※
新規に無保証で融資した件数	3,094件	6,504件
保証契約を変更・解除した件数	355件	1,116件
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	2件	4件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	13.11%	

※平成26年２月のガイドライン運用開始時からの累計

CSRの取組 —地域社会の繁栄とともに—

■中小企業の経営支援に関する態勢



■中小企業の経営支援に関する取組状況

◇創業・新規事業開拓の支援

新たに事業を始めるお客さまや事業開始後間もないお客さまへ各種支援を行っております。

＜具体的取組事例＞

・将来の成長が見込まれる企業などへの「あいぎん未来創造ファンド」・「あいぎん未来創造ファンドⅡ」による出資

◇出資実績（平成29年３月末現在）38件　851百万円、うち株式上場４先

・日本政策金融公庫、外部専門家との連携による創業・起業支援

◇成長段階における支援

○海外ビジネス支援

お客さまの海外ビジネス展開を積極的に支援しております。

・平成29年２月にベトナム・ハノイにおいて製造業に特化した商談会を国内の地方銀行や地方自治体と共催いたしました。

FBCハノイ2017ものづくり商談会

○ビジネスマッチング支援

１年に一度の大規模ビジネス商談会の他、逆見本市形式の商談会の開催、外部機関との連携によるお取引先企業の「販路開拓」、「業務提携」、「技術相談」など、ビジネスチャンスの創出・拡大のための商談の場を提供しております。

ビジネス商談会

◇経営改善・事業再生・業種転換等の支援取組

○外部支援機関との連携・活用状況

内　　容	平成28年４月～平成29年３月		平成24年４月以降累計	
	相　談	実　績	相　談	実　績
公的支援機関（中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構等）の活用実績	8先	5件	54先	20件
条件変更を実行した先等で、当行と外部支援機関が連携し、事業再生・経営改善に取り組んだ実績		34件		207件

※外部支援機関…コンサルタント会社、中小企業診断士、税理士等

愛知県内に主たる事業所を置き、愛知県内で事業を行う中小企業者を対象として、再生に向けた支援を目的として組成された投資ファンド「愛知中小企業再生２号ファンド」に出資参加しております。

お客さまの事業改善、再生支援に向けて積極的に当該ファンドを活用していきたいと考えております。

○経営改善・事業再生に向けた支援取組

内　　容	平成28年４月～平成29年３月	平成24年４月以降累計
経営改善計画の策定協力	81先	452先

※経営改善計画とは実現可能性の高い計画を指しています。

○事業承継支援

事業拡大ニーズや後継者不在などの経営課題を抱えているお取引先に対して事業承継やM&Aをご提案し、お客さまのライフステージに応じたきめ細やかなコンサルティング支援を行っております。

具体的には、日本政策金融公庫、愛知県信用保証協会、静岡キャピタル、税理士等外部提携機関と連携した事業承継支援スキーム「あいぎんビジネスサクセッション」を開始し、コンサルティングと併せて資金調達面での支援も強化しております。

◇事業承継・M&Aの相談件数（平成28年４月～平成29年３月）　実績：718件

■地域の活性化に関する取組状況

◇成長分野への支援

地域経済の活性化につながる成長産業を支援するため、成長が見込まれる18の分野について平成22年９月より資金支援を強化しております。

18の成長分野は、当行の地域特性を考慮して次の５項目に重点を置き選定しております。

①ものづくり愛知の原点である製造業等の成長産業化への支援
②医療・介護・育児サービス基盤強化及び高齢者の安心な暮らしの実現への支援
③アジア拠点化推進への支援
④社会インフラ整備高度化、農林水産業分野の成長産業化への支援
⑤成長企業等への多様な資金調達が可能な金融市場の実現及び企業の戦略的な事業再編促進への支援

◇18の成長分野への貸出の取組（平成28年４月～29年３月）実績：62件、13,269百万円
（平成22年９月～29年３月）累計実績205件、33,248百万円

◇産学官金連携

お客さまの技術開発ニーズを大学、高専等につなぎ、実用化に向けた支援を行っております。

〈連携協定締結先〉
・名古屋大学　・名古屋工業大学　・名古屋市立大学　・豊橋技術科学大学　・名城大学
・日本福祉大学　・豊田工業高等専門学校　・中小企業基盤整備機構中部本部

◇各種セミナーの開催

お取引先企業の経営相談及び情報提供手段の一つとしてセミナーを開催しております。

○企業のライフステージに応じたセミナー

お取引先企業への最適なソリューション提供の一環として、平成28年11月に設備投資を検討する事業者および補助金の活用を検討する事業者を対象とした「補助金活用セミナー」を開催しました。また、平成29年３月には、土地活用、遺言信託等を検討するお客さまを対象とした「土地活用・家系（計）承継セミナー」を開催しました。

■セミナーの様子

○第11回愛銀トップセミナー

当行のお取引先企業経営者のみなさまを対象として定期的に開催しております。

頭取による当行の現況説明や、外部講師による企業経営者向け講演会のほか、当行役員との懇親会を設けるなど、地域金融機関として積極的にお客さまとの関係強化に努めております。

○平成29年度新入社員セミナー

開催日：平成29年４月５日、６日、７日
講　師：㈱ウィズネス　山中 理佳 氏

地方創生への取組

■取組体制

各自治体との円滑な連携を図り、「地方版総合戦略」の推進に積極的に関与していくために、更に支援体制を充実させてまいります。

■地方版総合戦略の推進に向けた取組状況

地方創生にかかる包括連携協定等の協定書を以下の自治体と締結しております。

■締結先（締結順）

犬山市、小牧市、尾張旭市、桑名市、新城市、半田市、清須市、江南市、岩倉市、中津川市、日進市、愛知県、知多市、豊明市

その他にも、32団体との「連携協定」を締結しております。

各自治体とは、各種協議会への参画、営業店でのポスター・パンフレット等の掲示、当行提供ラジオ番組でのまちのPR、地域の見守り事業等への協力、創業支援事業計画への参画など、幅広い分野で連携協力を実施しております。

愛知県との協定締結

知多市、知多市商工会との協定締結

○空き家対策に向けた取組

平成28年９月に住宅諸費用ローンをリニューアルし、資金使途に空き家対策にかかる費用を追加し、よりご利用しやすい商品内容といたしました。

社会貢献活動

■エコノミクス甲子園愛知大会

愛知県内の高校生のみなさまに楽しみながら金融経済を学んでもらうことを目的として平成28年12月11日に開催いたしました。

参加６校27チームのうち滝高校チームが優勝し、全国大会への切符を手にしました。

優勝チーム

■愛銀教育文化財団

学術・スポーツを含む教育・文化活動への助成や高校生を対象とした文化・体育活動への援助を行っております。

○助成金等累計（平成２年度～平成28年度）

先数	649先
累計金額	２億44百万円

助成金贈呈式

■交通安全啓発活動

愛知県警察と共同で交通安全啓発活動を平成28年11月21日に実施しました。当日は覚王山日泰寺において、地元警察署と共同で交通事故防止に効果的である反射材を緑日来場者に手渡し、交通安全の呼び掛けを行いました。

交通安全の呼び掛け

■愛銀ライフサークル・チューリップ交通安全協力会

「愛銀ライフサークル」は昭和49年より毎年、「チューリップ交通安全協力会」は昭和43年より隔年で、社会福祉事業の一助として寄付活動を行っております。

○平成28年度までの累計金額

愛銀ライフサークル	81百万円
チューリップ交通安全協力会	23百万円

なごや福祉施設協会への寄付贈呈

■見守り事業等への協力

住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを目指すため、見守り事業等へ協力しております。

■協力実施先（締結順）

<愛知県>　大口町、豊田市、西尾市、豊山町、大治町、犬山市、江南市、津島市、稲沢市、小牧市、豊明市、名古屋市、半田市、岩倉市、日進市、蟹江町、岡崎市、尾張旭市、東海市、春日井市、碧南市、瀬戸市

<岐阜県>　多治見市　<三重県>　桑名市

瀬戸市との協定締結

■愛銀文化講演会

各界の著名人を講師に迎え、社会・金融経済問題を中心に講演会を行っております。

○第36回愛銀文化講演会（平成29年５月16日）

テーマ	トランプ政権と日米経済交渉
講　師	立命館大学　特別招聘教授 薮中　三十二（やぶなか　みとじ）氏

講演の様子

地域のお客さまへのサービス充実

■年金サークル（ゆうゆう）

当行で公的年金※をお受取りのお客さまにお誕生日プレゼントや小冊子「ゆうゆう」をお届けし、観劇、旅行、公演およびセミナーなどをご案内しています。

※公的年金とは厚生年金、国民年金、共済年金をいいます。

■サークルゆうゆうセミナー

当行で年金をお受取りのお客さまをご招待し、講演を中心としたセミナーを開催しております。

■第14回サークルゆうゆうセミナー（参加人数364名）

開催日	平成28年10月26日（水）
会　場	中電ホール
第一部 講　演	「アルツハイマー病の予防法」 名古屋市立大学・大学院医学研究科教授　道川　誠 氏
第二部 トークショー	「チチロートークショー」 ゲスト　鈴木　宣之 氏（チチロー） ナビゲーター　名越　涼子（愛知銀行イメージガール）

環境保全への取組

■クールビズ・ウォームビズの実施

全店にてクールビズ・ウォームビズを実施しております。

夏季と冬季の冷暖房温度を通常より１～２度調整するなど一層の省エネに取り組んでおります。

■環境保全に配慮した店舗づくり

太陽光パネル、LED照明などを設置し、エコ対応重視型の店舗づくりを推進しております。

太陽光パネル（名古屋駅前ビル）

■環境保全に配慮した金融商品の取扱

環境にやさしい住宅の取得	「オール電化住宅」、「ガス省エネ住宅」、「名古屋市緑化住宅」、「太陽光発電住宅」、「長期優良住宅」取得を対象とした、住宅ローン金利プランをご用意しております。
地震に強い住宅の取得	「耐震住宅」取得を対象とした、住宅ローン金利プランをご用意しております。
エコカーの取得	ハイブリッド車、低燃費・低排出ガス認定自動車等の「エコカー」取得を対象としたエコカーローン金利プランをご用意しております。

平成29年5月15日　本山支店オープン！

田代本通支店を移転・名称変更し、本山支店として新築開店しました。地元金融機関として地域のみなさまのお役に立てるよう、行員一丸となって努めてまいります。

地下鉄東山線・名城線「本山駅」５番出口すぐ

CSRの取組 —地域社会の繁栄とともに—

お客さま満足度向上に向けた取組

愛知銀行 CS宣言

当行は、地域のお客さまから信頼され、業績の発展とともに、地域社会の繁栄に貢献する金融機関を目指すため、「お客さまの声」を大切にした経営体制の確立に積極的に取り組んでおります。

■障害者差別解消法への取組

当行の行員を対象として「読み書き（代読・代筆）情報支援講座」を開催し、行員の障害者差別解消法への理解・知識の向上と店頭応対力の向上に努めております。全てのお客さまに配慮した優しい店舗づくりに取り組んでおります。

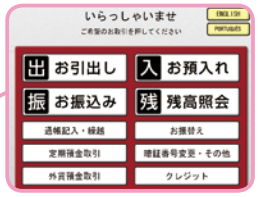
■特殊詐欺被害の未然防止への取組

窓口、ATMコーナーでのお声かけやホームページ、ポスター、ATM画面でのお客さまへの注意喚起の表示およびキャッシュカードでの振込の一部利用制限を行うなど、特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでおります。

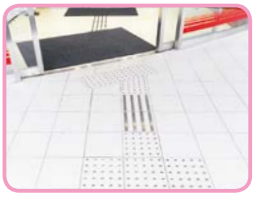
ニセ電話詐欺の被害防止啓発活動

■お客さまがご利用しやすい店舗づくり

テンキー付ハンドセット



ATMユニバーサルデザイン



段差のない店舗入り口

筆談ボード・補聴器・老眼鏡

床の点字

視覚障がい者対応ATM

杖ホルダー

優先駐車スペース

お客さま本位の業務運営方針

当行は、資産形成に関するご提案や情報提供等について、お客さまの最善の利益を追求し、今まで以上にご満足していただくことを目指してまいります。

- お客さまにふさわしい金融商品・サービスのご提供
- お客さまへの分かりやすい説明、情報提供の充実
- お客さまの最善の利益を図るための体制整備

女性行員の活躍推進

愛知銀行では、女性が活躍できる環境づくりに取り組んでおります。

- 女性行員のキャリア意識の醸成
- 女性行員の融資係、渉外係、管理職への積極的登用
- 育児休業者復帰支援の充実
  - ◇産前産後休業者及び、育児休業者のサポートを目的とする自宅学習eラーニング「産休＆育休サポートプログラム」を導入し、円滑な職場復帰をサポートしています。